

別記様式（第2条関係）

会議結果報告書

令和7年6月3日

会議の名称	庁議
開催日時	令和7年6月3日（火）9時30分～9時35分
開催場所	庁議室
出席者職氏名	市長 香川武文 副市長 櫻井正彦 教育長 柚木博 総合行政部長 外立健一 総務部長 豊島俊二 市民生活部長 石塚匠 福祉部長 中村修 子ども・健康部長 清水裕子 都市整備部長 滝田和浩 市長公室長 松井俊之 上下水道部長 青木裕一 会計管理者 川幡和広 議会事務局長 山崎仁 選挙管理委員会事務局長 篠崎勉 教育政策部長 今野美香 (計15人)
欠席者職氏名	
説明員職氏名	【報告】 1 総合行政部長 外立健一
議題	【報告】 1 市のビジネスカジュアル導入に伴う、本会議及び各常任委員会等における執行部職員の服装について
結果	【報告】 1 了解
事務局職員職氏名	秘書課長 小堀 健
その他必要事項	特になし
会議内容の記録（経過、結果等）	

開会

総合行政部長が開会を告げる。

【報告】

1 級別資格基準表の試験区分の適用について

○概要説明：総合行政部長

令和7年度志木市職員採用試験（令和7年8月1日採用）において実施している職務経験者採用試験（一般事務職）による採用者と、上級採用試験の区分のままで年齢要件を拡大して実施した採用試験により採用された在職者とは、初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則第4条に規定する「級別資格基準表」の試験区分の適用が異なるため、昇格に必要な在級年数の違いにより、昇格時期に不均衡が生じる。

この不均衡を是正するため、規則第38条の規定に基づき別段の取扱いを定めるものである。

【取扱いの内容】

次の要件をすべて満たすものについては、級別資格基準表の「職務経験者」の区分を適用するものとする。

- ・入庁した年度の4月1日時点において年齢が31歳以上の者
- ・職務経験（正規採用）が通算して5年以上ある者
- ・令和2年4月1日以降に入庁した者

【適用日】

令和7年4月1日

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。